



# 会 報

66

## 静岡エネルギー・環境懇談会

### 2021年度の総会を「書面審議」で記念講演会を「Web」で開催

静岡エネルギー・環境懇談会 会長 奥野 健二

2021年度の本会総会は、5月中旬頃からの「静岡県内の新型コロナウイルス感染状況の悪化」により、静岡県内の警戒レベルが上げられた状況下を踏まえ、昨年度と同様に書面審議に変更いたしました。書面審議の結果、2つの議案について、全員一致でご承認いただきました。また、従来、総会後に開催しておりました記念講演会を、今回は、Web講演会に変更し開催いたしました。



Web講演会開催にあたっての奥野会長の挨拶は次のとおりです。

Web講演会開催にあたり、当会を代表して一言ご挨拶申し上げます。

本日は、多くの皆さまにWeb講演会視聴のお申し込みをいただき、ありがとうございます。

また、渡貫様におかれましても、ご多忙の中、講師をお引き受けいただき、誠にありがとうございます。

さて、今年3月には、東京電力福島第一原子力発電所の事故発生から10年が経過し、住宅の再建やまちづくりなど、目に見える形での復興は一定の進展があるものの、今も4万人以上の方々が福島県を中心に全国で避難生活を余儀なくされているほか、経済活動や人とのつながりの再生は、今なお大きな課題となっています。

また、政府は4月に、福島第一原子力発電所の敷地内でたまり続けるトリチウムを含む処理水を海に放出する方針を決定し、今後、原子力規制委員会の認可を受けて2年後をめどに放出を始めると共に、燃料デブリの取り出しも開始する等、廃炉作業が本格化するものと思われまます。

一方、エネルギー政策に目を向けますと、アメリカ政府が主催する気候変動に関する首脳会議(サミット)が開かれ、主要国は、2030年度に向けた温暖化ガスの排出削減目標を相次ぎ打ち出し、我が国もこれまでの「2013年度比で26%減から46%減」に引き上げる方針を表明しました。

また、2030年度の新たな電源構成につきましても、CO<sub>2</sub>を排出しない再生可能エネルギーと原子力の合計を全体の6割程度まで増やす方向性で検討が進んでおります。まもなく、「第6次エネルギー基本計画」が閣議決定され、具体的水準が明確化されてきます。原子力発電は、安全性を前提とした上で、脱炭素に向けたCO<sub>2</sub>排出削減のみならず、エネルギーの安定供給、経済効率性、環境適合(S+3E)の観点からも必要なエネルギー源と考えられます。

当懇談会としては、今まで以上に次期エネルギー計画で柱となる再生可能エネルギーと原子力発電を含めたエネルギーのベストミックスや地球温暖化問題の重要性を伝えていく必要があると考えております。

このような状況の中で、私どもは、エネルギー全般・環境ならびに放射線に関する講演会や見学会の開催、放射線に関する出張授業・各種情報提供などの活動をしております。特に、科学的知見に基づいた放射線の啓発活動や情報提供を重要と位置付け、従来から「face to face」の啓発活動を行っております。コロナ禍で「face to face」の活動が制約されてはおりますが、こんな時こそ新たな発想と行動がとれるチャンスだと捉え、様々な活動を展開してまいります。

最後になりましたが、静岡エネルギー・環境懇談会の活動に対し、益々のご理解とご協力ご支援を賜りますよう改めてお願い申しあげ、私からのご挨拶とさせていただきます。

【Web講演会】 2021年6月1日(火) 13:40～14:45

演題 普通の主婦から「南極観測隊調理隊員に」～環境と食について～

講師 元南極地域観測隊調理隊員 渡貫 淳子 氏

◆昭和基地はどこにある？

日本の基地は4か所あるが、現在、24時間365日研究観測を行っているのは、昭和基地のみ。



<●印が昭和基地>



<同じ看板の前で夏と冬に撮影。積雪の凄さがうかがえる>

◆昭和基地のエネルギー事情は？

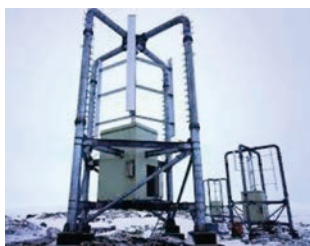
電気は、ディーゼル発電、風力発電、太陽光発電で賄っている。風力発電機はブリザード等の非常に強い風が吹くときは、羽の破損を防ぐために、敢えて止める。太陽光発電は、極夜の時期は太陽が出ないので発電が見込めない。よって、主力はディーゼル発電機。電気はコンセントにさせれば使えるものだと思っていたが、電気を安定的につくって供給することが、いかに難しいかを知った。

また、水をつくるのにも氷を溶かしてつくるため、電気が必要。人間が南極で生活するにあたり、一番必要だったのは食料以上に電力だった。



<ディーゼル発電機300kVA>  
※メンテナンスに備え2台設置

なお、南極では発電の際の排熱で水を温めて暖房に利用する等、コジェネレーションシステムが導入されている。



<縦軸型風力発電機>



<太陽光パネル>

◆南極では様々な制約がある！

<食の制約>

日本を出発してから帰国までの1年4か月の間に途中補給はない。野菜も不足してくる。冷凍野菜はいくらでもあるが、生野菜を食べることが出来ないのはストレス。

<行動範囲の制約>

無線機が通じるエリア(半径1km以内)は自由に動けるが、それ以外は、許可申請が必要。

<南極基地にないもの・出来ないこと>

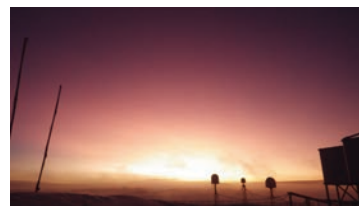
日本のテレビは見る事が出来ない。携帯電話は通じない。インターネットは繋がっているが、研究観測データを日本に送ることが優先されるため、動画視聴等は制限がある。コンビニはない。新聞もない。医者は2名いるが歯医者はいない。

<人間関係の制約>

平均年齢40歳位の様々な価値観を持つ人達が一緒に生活すると、自身の感情や行動のコントロールも必要だった。

◆南極観測の意義とは？

南極は、人間による環境汚染が最も少ない場所だからこそ、環境問題の基礎となる情報が得やすい場所。(ある隊員の言葉を紹介)「日々の観測データの収集は、地球環境を監視していること。地球の成り立ちや南極の状況を調べることで、これから先、地球の環境について、私達がどう対応していけばよいのかを探っているのだ」



<極域成層圏雲>

※極域でしか見る事が出来ない

◆最後に

南極での生活を支えてもらったのは人との繋がりだった。そして、人間の生活にエネルギーが、いかに必要なかを痛感したのも南極だった。私達個々ができることは小さなことかもしれないが、少しでも環境に負荷をかけない方法を模索していく必要があると思う。

【コロナ禍であることから、渡貫様はご自宅からご講演されました】

<講師プロフィール>

1973生まれ。青森県八戸市出身。調理師。一児の母。

母親としては初の調理隊員として第57次南極地域観測隊に参加。日本を出発してから帰国まで1年4か月、越冬隊の食事のすべてを執り行う。帰国後は、各誌でのレシピ紹介や講演会など活動の場を広げる。2018年6月放送の「世界一受けたい授業」(日本テレビ)で紹介された「悪魔のおにぎり」が大反響を呼び、南極での料理が話題となった。

著書『南極ではたらく かあちゃん、調理隊員になる』(平凡社)



## 今後の主な行事予定(7~12月)

### ◆出張授業・出前教室

出張授業：静岡県内の高等学校(1校:1日間)、中学校(1校:1日間)、  
小学校(2校:3日間)、大学・専門学校(2校:2日間)

出前教室：会員企業、地域の交流センター

### ◆企画展

○サイエンスフェスティバルinる・く・る2021「青少年のための科学の祭典」第25回静岡大会

開催日：2021年8月14日(土)15日(日)

開催場所：静岡科学館る・く・る

## 編 集 後 記

2021年6月末日をもって専務理事の白井が退任し、7月より川島伸二が就任しました。  
引き続き、皆さまのご支援を、よろしくお願いいたします。(事務局一同)

◆新聞紙上で「エネルギー・脱炭素」の文字を見ない日はない。こんな時だからこそ、「正しい情報を分かり易くお伝えします!」2年間お世話になりました。(K.S)

◆「コロナになんか負けないぞ!」そんな気持ちと感染防止対策を行い、「伝わる」活動を続けております。皆さまにも、どこかでお会い出来たらうれしいです。(H.O)

◆知りたい人の気持ちになって、正しい知識をわかりやすく伝えるよう心がけています。(M.N)

◆コロナ禍でも「出来ること」を模索、工夫し、少しでも多くの皆さまに、「エネルギーのこと、放射線のこと」をお届けできるよう、活動を続けてまいります。(M.T)



seec

〒420-0032 静岡市葵区両替町2丁目4-15(静岡O.Nビル8階)

**静岡エネルギー・環境懇談会**

TEL(054)253-4140

FAX(054)253-4160

